

# 令和3年度 文京区立明化小学校 授業改善推進プラン

## 第4学年2組

	児童の実態	指導のめあて	具体的な授業改善の方法	2学期評価	3学期評価
国語	<p>○文を読んで理解する学習、大事な情報を落とさずに聞く学習が苦手な児童がいる。</p> <p>○作文を書く力に差がある。</p> <p>○新出漢字を意欲的に学習しているが、習得に差がある。</p>	<p>○大事な情報を落とさず、1回で正しく読んだり聞いたりする力を身に付ける。</p> <p>○書こうとすることの中心を明確にする。段落相互の関係に注意して文章を構成する。</p> <p>○漢字を正しく覚え、正しく読む力を育てる。とめ、はね、はらい、文字のバランスを意識して書く力を育てる。</p>	<p>○文章の中で重要な部分に気が付けるように線を引いたり、互いに確認させたりする。</p> <p>○書こうとする内容、段落構成を作文メモに整理した後で、作文を書く。</p> <p>○漢字を習得させるために、「漢字スキル」の活用、「漢字テスト」の実施、平素の活動における文字指導等、毎日の積み重ねを大事にする。</p>		
社会	<p>○どの単元にも関心が高く、新しいことを知りたいと学習に意欲的に取り組む児童が多い。</p> <p>○資料の読み取りや考察が不十分で、課題に対する取り組みが浅い児童がいる。</p>	<p>○年間を通して、東京都について様々な知識を得られるよう、学習を進めていく。</p> <p>○地図の見方や資料の読み取り方など基本的な力を育て、課題に対する考察力を育てる。</p>	<p>○「わたしたちの東京都」を活用して、東京都に関する知識を身に付けさせる。</p> <p>○資料の読み取りや学習のまとめで分かったこと、思った事を交流させ、個々の気づきを広めたり深めたりする。</p>		
算数	<p>○既習事項を含めて、基礎・基本の定着に差がある。</p>	<p>○学年に応じた基礎的・基本的な学力を身に付けられるようにする。</p>	<p>○習熟度別少人数指導を通して苦手な児童に対して細やかな支援を行う。また、既習事項を確認する学習を授業に取り入れるようにする。</p> <p>○計算間違いを防ぐために、見</p>		

